

医療行動科学 5

3 年次 前学期	授業科目責任者：伊藤 孝訓（歯科総合診療学）
学習の目標 (GIO)	<p>医療は、単に疾患だけを診るのではなく、生物・心理・社会的存在として、ひとりの人間としての患者を理解し、治療にあたる全人的医療の必要性が今日求められている。また、治療の対象は慢性疾患や生活習慣病の治療と予防が主となり、患者のライフサイクルに応じたセルフケア重視へと移行しつつある。</p> <p>医療は患者と医療者が協働する時代といわれ、"patient-centered medicine" の医師中心、患者中心を越えた第3の枠組みとして "relationship-centered care" という概念が提示された。"relationship-centered care" とは、様々な「関係」を中心にヘルスケアを構築するという考え方で、「関係」に関わる人の個性を取り入れること、感情が重要な要素となること、相互作用の中で「関係」が生じていくこと、「関係」の形成と維持が倫理的に重要であること、という4つの原則が示されている。（宮田靖志 / 北海道大学病院）</p> <p>本講義を通して、患者 - 医療者関係についてより深く考え、自らの行動指針を整理、決定する。</p>
授業担当者	伊藤孝訓（歯科総合診療学）、内田貴之（歯科総合診療学）、金尾好章（臨床教授）、和田守康（病院長、再生歯科治療学）、蝦名直美（日本大学文理学部人文科学研究所）、前田純子（NPO 法人響き合いネットワーク・岡山 SP 研究会代表）
教科書	必要に応じてプリントを配布する。
参考図書	人間学入門（日本医学教育学会、南山堂）、患者と医師のコミュニケーション（石川ひろの、武田裕子訳、篠原出版新社）、その他随時紹介する。
実習器材	SGD はノートパソコンを使用するので毎毎に用意すること。
評価方法 (EV)	<p>講義：授業時間内に行う平常試験（60%）、制作物・体験学習レポート（30%）、受講態度（10%）をもって総合評価（最終評価）する。</p> <p>平常試験の結果に応じて、補講または再試験等の措置を講じることがある。</p> <p>受講態度は出席することが前提として与えられ、講義・演習参加への積極性を評価対象とする。</p> <p>授業時間数の 1/5 以上を欠席した場合、成績評価は 0 ~ 60 点とする。</p>
学生への メッセージ オフィスアワー	よりよい患者 - 医療者関係を構築するための基礎的事項について、少し深く基本から考えてみましょう。SGD による学習方略を用いますので積極的に学習して下さい。E-mail(mas-shindan@ml.nihon-u.ac.jp) による質問を受け付ける。

日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略(SBOs)(LS)・準備学習(予習)内容・コアカリキュラム・国家試験出題基準	授業担当者
4月1日(月) 9:00 ~ 10:30	ガイダンス	<p>【準備学習項目】</p> <p>1. 現在の医療について説明できる。</p> <p>【講義】</p> <p>301 教室</p> <p>【学習内容】</p> <p>1. ガイダンス</p> <p>2. 患者中心の医療について説明できる。</p> <p>3. 患者と医療者の関係について説明できる。</p> <p>A-1 ~ 7 / 必-1-A,B, 必-2-A,B,C</p> <p>教室：301 教室</p>	伊藤孝訓
4月8日(月) 9:00 ~ 10:30	医療者とは	<p>【準備学習項目】</p> <p>1. 患者に最も適した医療を説明できる。</p> <p>【講義】</p> <p>301 教室</p> <p>【学習内容】</p> <p>1. 歯科医療の特性を説明できる。</p> <p>2. プロフェッショナリズムについて説明できる。</p> <p>3. 医療者からみた患者像を説明できる。</p> <p>A-1 ~ 7 / 必-1-A,B, 必-2-A,B,C</p> <p>教室：301 教室</p>	和田守康
4月15日(月) 9:00 ~ 10:30	医療コミュニケーションの心理	<p>【準備学習項目】</p> <p>1. 人の行動と心理について説明できる。</p> <p>【講義】</p> <p>301 教室</p> <p>【学習内容】</p> <p>1. カウンセリングにおける基本的態度と傾聴技法について説明できる。</p> <p>2. 患者の特性を説明できる。</p> <p>2. 患者の心理状態を説明できる。</p> <p>3. 患者の話しをくみ取る際の心理的技法について説明できる。</p> <p>A-1 ~ 7 / 必-1-A,B, 必-2-A,B,C, 必-10-I</p> <p>教室：301 教室</p>	蝦名直美

日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略(SBOs)(LS)・準備学習(予習)内容・コアカリキュラム・国家試験出題基準	授業担当者
4月22日(月) 9:00～10:30	地域における患者関係 ～歯科医院を中心として～	【準備学習項目】 1. 歯科医院の社会的特徴を説明できる。 【講義】 301 教室 【学習内容】 1. 一般歯科医院における患者・医療者の関わりについて概説できる。 2. 歯科医院におけるヘルスケアを概説できる。 A-1～7 / 必-1-A,B, 必-2-A,B,C 教室：301 教室	金尾好章
5月13日(月) 9:00～10:30	病院における患者関係	【準備学習項目】 1. 2次医療機関の役割について説明できる。 【講義】 301 教室 【学習内容】 1. 2次医療機関における患者・医療者の関わりについて概説できる。 2. 細分化された歯科医療の特性を説明できる。 A-1～7 / 必-1-A,B, 必-2-A,B,C 教室：301 教室	内田貴之
5月20日(月) 9:00～10:30	模擬患者(SP)とは	【準備学習項目】 1. シミュレーションによる医学教育について説明できる。 【講義】 301 教室 【学習内容】 1. 模擬患者(SP)について説明できる。 2. SPを用いた教育の目的、効果等について説明できる。 3. 患者のアイデンティや生活世界について説明できる。 A-1～7 / 必-1-A,B, 必-2-A,B,C 教室：301 教室	前田 純子
5月27日(月) 9:00～10:30	平常試験1		伊藤孝訓 内田貴之
6月3日(月) 9:00～10:30	患者中心の医療(1)	【準備学習項目】 1. インフォームド・コンセントの意義と重要性について説明できる。 【SGD】 301 教室, 第2 実習室 【学習内容】DVD 使用 テーマ「日本文化に合致したインフォームド・コンセントとは」を深く考える。 1. 患者中心の医療とはどのようなことが、その意味を多角的に概説できる。 2. 医療の不確実性について説明できる。 3. 我が国における独自の医療システムを概略できる。 4. 患者の個別性や価値観について説明できる。 5. 魚骨図を用いて要因分析ができる。 A-1～7 / 必-1-A,B, 必-2-A,B,C	伊藤孝訓 内田貴之
6月10日(月) 9:00～10:30	患者中心の医療(2)	【準備学習項目】 1. インフォームド・コンセントの意義と重要性について説明できる。 【SGD】 301 教室, 第2 実習室 【学習内容】 テーマ「日本文化に合致したインフォームド・コンセントとは」を深く考える。 1. 患者中心の医療とはどのようなことが、その意味を多角的に概説できる。 2. 医療の不確実性について説明できる。 3. 我が国における独自の医療システムを概略できる。 4. 患者の個別性や価値観について説明できる。 A-1～7 / 必-1-A,B, 必-2-A,B,C 教室：301 教室, 第2 実習室	伊藤孝訓 内田貴之

日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略(SBOs)(LS)・準備学習(予習)内容・コアカリキュラム・国家試験出題基準	授業担当者
6月17日(月) 9:00 ~ 10:30	患者中心の医療(3)	<p>【準備学習項目】</p> <p>1. インフォームド・コンセントの意義と重要性について説明できる。</p> <p>【SGD】</p> <p>301 教室, 第2 実習室</p> <p>【学習内容】 テーマ「日本文化に合致したインフォームド・コンセントとは」を深く考える。</p> <p>1. 患者中心の医療とはどのようなことか、その意味を多角的に概説できる。</p> <p>2. 医療の不確実性について説明できる。</p> <p>3. 我が国における独自の医療システムを概略できる。</p> <p>4. 患者の個別性や価値観について説明できる。</p> <p>A-1 ~ 7 / 必-1-A,B, 必-2-A,B,C</p>	伊藤孝訓 内田貴之
6月24日(月) 9:00 ~ 10:30	患者中心の医療(4)	<p>【準備学習項目】</p> <p>1. インフォームド・コンセントの意義と重要性について説明できる。</p> <p>【SGD】 発表</p> <p>301 教室, 第2 実習室</p> <p>【学習内容】 テーマ「日本文化に合致したインフォームド・コンセントとは」を深く考える。</p> <p>1. 患者中心の医療とはどのようなことか、その意味を多角的に概説できる。</p> <p>2. 医療の不確実性について説明できる。</p> <p>3. 我が国における独自の医療システムを概略できる。</p> <p>4. 患者の個別性や価値観について説明できる。</p> <p>A-1 ~ 7 / 必-1-A,B, 必-2-A,B,C</p>	伊藤孝訓 内田貴之
7月1日(月) 9:00 ~ 10:30	共感的・全人的な医療の実践(1)	<p>【準備学習項目】</p> <p>1. 全人的医療について説明できる。</p> <p>【SGD】</p> <p>301 教室, 第2 実習室</p> <p>【学習内容】</p> <p>テーマ「我が国の文化にあった共感的・全人的な医療を実践するための方略とは」を深く考える。</p> <p>1. 患者-医療者関係での医療者の役割を説明できる。</p> <p>2. 患者に望まれる歯科医師像を概説できる。</p> <p>3. 専門職(プロフェッション)とは、について説明できる。</p> <p>4. 「賢くなる患者」その意味と必要性について説明できる。</p> <p>5. テーマに対して批判的思考が実践できる。</p> <p>A-1 ~ 7 / 必-1-A,B, 必-2-A,B,C</p>	伊藤孝訓 内田貴之
7月8日(月) 9:00 ~ 10:30	共感的・全人的な医療の実践(2)	<p>【準備学習項目】</p> <p>1. 全人的医療について説明できる。</p> <p>【SGD】</p> <p>301 教室, 第2 実習室</p> <p>【学習内容】</p> <p>テーマ「我が国の文化にあった共感的・全人的な医療を実践するための方略とは」を深く考える。</p> <p>1. 患者-医療者関係での医療者の役割を説明できる。</p> <p>2. 患者に望まれる歯科医師像を概説できる。</p> <p>3. 専門職(プロフェッション)とは、について説明できる。</p> <p>4. 「賢くなる患者」その意味と必要性について説明できる。</p> <p>5. テーマに対して批判的思考が実践できる。</p> <p>A-1 ~ 7 / 必-1-A,B, 必-2-A,B,C</p>	伊藤孝訓 内田貴之
7月22日(月) 9:00 ~ 10:30	共感的・全人的な医療の実践(3)	<p>【準備学習項目】</p> <p>1. 全人的医療について説明できる。</p> <p>【SGD】</p> <p>301 教室, 第2 実習室</p> <p>【学習内容】</p> <p>テーマ「我が国の文化にあった共感的・全人的な医療を実践するための方略とは」を深く考える。</p> <p>1. 患者-医療者関係での医療者の役割を説明できる。</p> <p>2. 患者に望まれる歯科医師像を概説できる。</p> <p>3. 専門職(プロフェッション)とは、について説明できる。</p> <p>4. 「賢くなる患者」その意味と必要性について説明できる。</p> <p>5. テーマに対して批判的思考が実践できる。</p> <p>A-1 ~ 7 / 必-1-A,B, 必-2-A,B,C</p>	伊藤孝訓 内田貴之

日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略(SBOs)(LS)・準備学習(予習)内容・コアカリキュラム・国家試験出題基準	授業担当者
7月23日(火) 9:00 ~ 10:30	共感的・全人的な医療の実践(4)	【準備学習項目】 1. 全人的医療について説明できる。 【SGD】発表 301教室, 第2実習室 【学習内容】 テーマ「我が国の文化にあった共感的・全人的な医療を実践するための方略とは」を深く考える。 1. 患者-医療者関係での医療者の役割を説明できる。 2. 患者に望まれる歯科医師像を概説できる。 3. 専門職(プロフェッション)とは、について説明できる。 4. 「賢くなる患者」その意味と必要性について説明できる。 5. テーマに対して批判的思考が実践できる。 A-1 ~ 7 / 必-1-A,B, 必-2-A,B,C	伊藤孝訓 内田貴之
9月9日(月) 9:00 ~ 10:30	平常試験2		伊藤孝訓 内田貴之